茨城県　令和８年度糖尿病カードシステムを活用した重症化予防事業

糖尿病カードシステム

医療機関向け研修会のご案内

カードシステムとは

糖尿病治療の内容を約100種類に細分化し、患者さんの特徴に合わせた治療支援を行うためのツールです。茨城県では、県内における糖尿病療養指導の質の標準化を図るため、「糖尿病カードシステム」（以下、カードシステム）を活用した研修会を開催いたします。

カードシステムは、治療項目を記載したカードとその内容の説明に使用するリーフレットがセットになっています。説明すべき項目が細分化されているため、経験の浅い方でも短い時間で質の高い治療支援を実践できることが特徴です。

本研修会を受講することで、地域での連携や合併症予防・腎症重症化予防のための治療支援に適した約60種類のカードをご活用いただけます。

活用している施設の声

患者さんから聞き取った内容をリーフレットに書き込んで渡すことで患者さんが主体的に治療に取り組めるようになった

健診で腎機能低下の傾向がみられた方にリーフレットを使って説明ができた

開催日時及び会場

（第１回）令和８年10月３日（土）　14時～
那珂記念クリニック　COREホール
〒311-0113　茨城県那珂市中台745-5

（第２回）令和８年11月７日（土）　14時～
ホテルルートつくば　中会議室
〒305-0025　茨城県つくば市花室1145-3

※第１回・第２回の研修会内容は同じです

対　　象：県内の医療機関で糖尿病診療に従事している方

定　　員：各30名

申 込 先：下記URLまたはQRコードより

https://apply.e-tumo.jp/pref-ibaraki-u/offer/offerList_detail?tempSeq=92681

申込締切：9月18日（金）または定員に達し次第

参 加 費：無料

主　　催：茨城県保健医療部保健政策課
国民健康保険室

運　　営：JADEC（公益社団法人日本糖尿病協会）

問合せ先：JADEC（公益社団法人日本糖尿病協会）事務局
〒102-0083　東京都千代田区麹町2-2-4　8F
TEL：03-3514-1721 ／ FAX：03-3514-1725
mail：dmcard@nittokyo.or.jp ／ web：https://www.nittokyo.or.jp/

JADEC
Japan Association for Diabetes Education and Care
公益社団法人 日本糖尿病協会

糖尿病カードシステムとは

糖尿病カードシステム（以下、カードシステム）は、那珂市の那珂記念クリニックが考案し、公益社団法人日本糖尿病協会が普及を進める糖尿病教育資材です。一人ひとり異なる糖尿病患者の病状や生活環境など、患者さんの特徴を考えながら、約100種類のカードを組み合わせ、最も適した支援計画を作ることができる新しいツールです。

カードシステムの概要や活用方法を学ぶ研修会を受講すると、生活習慣病管理や糖尿病性腎症重症化予防に有効な資材をお使いいただくことができます。今年度、カードシステム導入に係る費用は県で負担いたします。

○資材とは？

カードシステムは①カード、②リーフレット、③チェックシート、④使い方マニュアルの４つの資材で構成されます。

カ　ー　ド	各機関で保管します。 カードを並べて患者に合わせた支援計画を考え、支援後の内容を記録しておくことでスタッフ間の情報共有ができます。
リーフレット	患者さんへ説明（支援）をする時に使用します。 メッセージを書き込みながら手渡すことで、一人ひとりに寄添った学びを提供できます。
チェックシート	患者さんが糖尿病連携手帳に挟んで携行するものです。 他の機関を含む支援状況が把握できます。

○利用制限は？

各研修会に御参加いただいた方の所属施設にカードシステムを導入することができますので、研修会参加後は、使用者や使用期間の制限なく資材をお使いいただけます。

○医療機関にとってどのようなメリットがある？

・カードやリーフレット１枚あたりの内容はシンプルなので、患者とのコミュニケーションツールとして活用することができます。

・チェックシートは市町村等の医療機関以外の支援状況も確認できるので、患者の状況に応じて同じ内容を繰り返すことで定着を図ることや、新たな内容を支援することができます。